

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			
	②	職員配置数は適切であるか	6			国の配置基準に沿って、人員配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		課題→入り口部分に段差がある。 改善→大きな事故につながらないように指導員配置に留意していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		毎日支援計画や、指導員との会議を行い把握しています。
	⑤	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			年に一度、保護者向けアンケートを実施し業務改善に努めてまいります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	6			ホームページに記載してあります。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				行っておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		外部の講習会参加やオンライン研修に参加し、職員で情報共有しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			保護者と面談を行い、情報交換をし得られた情報をもとに検討会議にて分析し、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			日々の記録を「支援記録」として記載し、スタッフの間で共有し状況把握に努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			プログラムの立案、及びねらいを職員全体で話し合い、朝の会議にて共有しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			固定化された活動プログラムにならないよう毎月話し合っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		活動時間別に応じた課題設定を行い、丁寧な支援実施を心掛けています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個々の発達状況に応じ、個別活動と集団プログラム実施を組み合わせ、計画を作成しています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎朝会議を行い、当日の利用者の把握とその日の支援内容、役割分担の確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			一日の振り返りとともに、利用者の様子や今後の支援の方針等の確認をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			日々の支援の記録を丁寧に取り、検証・改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的に一人一人の利用者のモニタリングを行い、計画の見直しなど実施しています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			令和7年3月に予定をしております。
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			保護者の方を通じて、情報共有を行っています。今後も同意のもと、丁寧に行っていきます。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当児童の利用はありません。必要があれば専門家や主治医の意見を聞き体制を整えていきます。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			保護者の同意の上、就学前の通っていた施設での記録を共有して頂き、相互の理解に努めてまいります。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				まだ学校を卒業した児童がいないため、該当がありません。必要に応じて移行先へ情報共有していきます。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			専門機関と連携を取り、モニタリングを行い共有しております。今後日常的に専門機関等の発信する情報に目を向けて参ります。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3		児童館側から営利目的での利用は難しいとお伝えされたところです。今後は少しずつ交流できるように検討していきます。
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6			協議会等の状況を把握し、必要に応じて参加して参ります。

	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			ペアレントトレーニングは、今後取り入れていく予定です。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4		お電話やHUG等のツールを利用して、お子様の状況や課題についてお話する機会を常に設けております。
保護者等への説明責任等	㉙	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に適切な説明を行い、安心してご利用いただけるように心掛けています。
	㉚	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			個別面談以外にも随時相談を受け付け、助言や支援を行っています。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			5月頃を目途に保護者会を開催し、保護者同士の連携を目指しております。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			契約の際にご説明させて頂いております。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			活動の概要や行事予定など、随時HUG内の活動の記録にて発信しています。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報の記載のある書類等は、鍵付き書庫に保管して丁寧に扱っております。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			保護者との連携を行っています。
	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6			今後実施していけるように努めて参ります。
	㊲	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			各種マニュアルを作成し、教室での保管、職員や保護者への周知を行っています。

非常時等の対応	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に、年2回実施しております。
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待防止の研修を実施しています。
	㊵	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイ	6			記載しています。

		サービス計画に記載しているか				
	④①	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			保護者の方に頂いた情報をもとに記載しています。
	④②	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有し再発防止に努めています。